平成 24 年 8 月 8 日

<各位>

ナ ノ キ ャ リ ア 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長　中 冨 一 郎
（ ４ ５ ７ １　東 証 マ ザ ー ズ ）
問合せ先 取締役ＣＦＯ兼管理部長/社長室長 中塚琢磨
電話番号 ０ ３ - ３ ５ ４ ８ - ０ ２ １ ７

国立大学法人京都大学との共同研究延長のお知らせ

この度、当社は国立大学法人京都大学(松本紘学長)と進めている核酸医薬*に関する共同研究を 1 年間延長する契約を締結しましたので、お知らせ致します。共同研究の概要は次のとおりです。

共 同 研 究 者：京都大学白眉センター（平成 24 年 4 月 1 日付で次世代研究者育成センターから改称）
京都大学 iPS 細胞研究所
齊藤博英准教授

研究実施期間：平成 25 年 6 月まで

研究実施施設：ナノキャリア研究部
京都大学白眉センター
京都大学 iPS 細胞研究所

本研究は、2011 年 8 月に既報の通り、京都大学が作成する新規機能を有する「人工 RNA システム」を当社のミセル化ナノ粒子内に内包した、新しい核酸医薬品を創製することを目指すものであり、共同研究を行う契約を締結し、実施してまいりました。京都大学の「人工 RNA システム」は、タンパク質に結合する人工 RNA を用いることで特定の細胞の運命を制御することを可能にする技術で、京都大学が新規機能を有する核酸の設計、産生および精製を行い、ナノキャリアはこの核酸を内包したミセルを調製し、血中持続性や薬理作用の研究を行なっております。

これまでの研究では、京都大学が有する機能性核酸の一部に siRNA を組み込んだものの細胞レベルでの基礎評価やミセル化したものの各種基礎評価を行ってまいりました。その結果、動物モデル等を用いた次ステップの評価研究を進め、新規核酸ミセル医薬品の実用化を推進すべきであると判断いたしましたため、この度、本契約期間を 1 年間延長することを両者で合意致しました。

尚、本件による平成 25 年 3 月期業績への影響はございません。

*核酸医薬: DNA や RNA の構成成分である核酸からなる医薬品のこと

以上